

「報告」

熊本地学会平成13年度総会及び講演会

11月25日(日)に、熊本大学教育学部318教室で開催されました。講演が8件、多くの会員が参加され、盛会でした。

【総会】

○会員数は、計152名です。(3.11現在)

お近くに地学関係者が居られましたら、お声をおかけください。

○新役員には、次の方々を選出されました。

会長	渡辺 一徳
副会長	堀川 治城
幹事	田中 均      鶴田 孝三
	小畑 功      湊 啓輔
	馬場 正弘   池上 直樹
	田口 清行

会計監査 森下 吉郎

○平成13年度の会計を報告します。

収入の部

・会費	290,000円
・バックナンバー売り上げ代	65,500円
・巡検会残金	8,679円
・寄贈売り上げ代	1,200円
・平成12年度からの繰越金	107,287円
収入合計	472,666円

支出の部

・会誌印刷代	221,000円
・切手代	101,460円
・その他(封筒, シール, 紙)	12,787円

支出合計 335,247円

差し引き残高(次年度へ) 137,419円

【講演会】

- (1)島原半島北部における火山麓扇状地の成因 立山 英之
- (2)蘇陽峡の地質 藤本雅太郎
- (3)阿蘇「象ヶ鼻D遺跡」出土の黒曜石とその原石の検討 田口 清行
- (4)堆積物を用いた洪水史の復元  
一岩手県雪谷川の事例一 大丸 裕武
- (5)カナダアルバータ州の恐竜化石産地 池上 直樹

(6)TV電話を使ったネットワーク授業実践

池辺 伸一郎・宮本 敏弘・西岡 智洋

(7)“氷河”をながめる旅 田村 実

(8)イタリアの火山 渡辺 一徳

【懇親会】

恒例の懇親会は、15時30分より学内の食堂で開かれました。会には、33名の参加があり、親交を深めました。

幹事会

平成13年度の幹事会が、3月2日(土)に熊本大学教育学部地学教室で開かれ、今年度の計画が次のように決まりました。

○会誌の発行予定

129号(4月)130号(7月)131号(11月)特別号(4月)・田村実先生著

「私の山旅(氷河紀行)」カラー写真付

\*田村先生よりの多大な経済的協力をいただいています。

○巡検会・講習会及び総会

第1回……5月12日(日)

(巡検)宮崎県鞍岡地域の中古生界

第2回……8月8日(木)～12日(月)

(巡検)福井県恐竜博物館見学とその周辺の地質見学

第3回……8月24日(土)

(講習)緑川の川原の岩石についての学習会

第4回……10月26・27日(土・日)

(講習)人吉・球磨地域の地質学習会

総会……11月30日(土)

3年目になる「総合的な学習の時間における地学領域指導者講習会」を本年度も第3回と第4回で実施予定です。会員以外の方にも声をお掛けください。 幹事：田口清行 記

発行所

熊本地学会誌	No. 129
熊本市黒髪2丁目	熊本大学教育学部
地学研究室内	熊本地学会
TEL 344-2111	振替01960-2-5359